

首級會議其ノ後ノ状況左記ノ通

記

労働者側

八月廿八日罷業ヲ決行セル従業員側ハ翌廿九日午前十時ヨリ麻布辻築野五ニ歌月(寄席)ニ全従業員集シ今後ノ対策ヲ協議シタルガ要水買徴ノ爲飽迄抗争スルコト、シ九月二日、四日迄前記歌月ノ會議本部トシ毎日全従業員集シテ結束シ堅固ニシ会社ニ対抗スルコトニ決定、八月三十日ヨリ従業員ニ「カード」ヲ交付シ出入ニ際シ警備員ニ於テ之ヲ査査シ会社ノ切前並裏切者ヲ出サシメガル様警戒シツ、アリシルガ會議本部ニ集令スル

者ハ毎日平均六七十名(全従業員百十名)位ニシテ何レモ暴行暴撃ノ娯樂ニ耽リ氣勢驕ラズ

(2) 會議側ニ於テハ會社ノ内意ヲ調査シタルニ意外ニ強硬ナル態度ニ出ツル模様アリテ春取ニタルヲ以テ特久戰準備トシテ會議資金ヲ坐收スルコト、八月三十一日本職工共同、幼年工五十錢宛ヲ據金スルコトニ決定九月一日ヨリ集金スルコト、セリ

三事業主側

會社ニ於テハ九月一日午前中東京會館ニ於テ主催者會議ヲ開キ  
 一 要水事項ハ全部拒絶シ撤回セシムルコト  
 二 要水書ノ撤回ヲ望ムガハル時ハ主催者五名ヲ解雇シ